

Asia and South Pacific Design Automation Conference 2004 (ASP-DAC2004)	2004.1.27 ~ 30	515	147	横浜：パシフィコ横浜
International Workshop Advanced Image Technology 2004 (IWAIT2004)	2004.1.12 ~ 13	107	72	シンガポール

3. 出版に関する事項

3.1 和文論文誌の発行状況

各ソサイエティ別 (A・B・C・D) に5種類をそれぞれ次のとおり発行・配布した。

掲載総ページ数は9,432ページである。

分 類	分 冊			計 件数 ページ数	特集回数 回	発行部数 部
	論 文 件数 ページ数	レター 件数 ページ数	その他 — ページ数			
A	139	43	—	182	2	89,200
	1,363	214	151	1,728		
B	214	55	—	269	3	155,100
	2,144	242	160	2,546		
C	139	45	—	184	4	99,900
	1,210	135	165	1,510		
D-I	97	12	—	109	3	69,000
	1,068	57	163	1,288		
D-II	209	23	—	232	2	97,900
	2,114	106	140	2,360		
計	798	178	—	976	14	511,100
	7,899	754	779	9,432		

*その他：総目次68ページ、巻頭言23ページ、英文誌紹介145ページ、特集号募集案内等付物543ページ

3.2 英文論文誌の発行状況

各ソサイエティ別 (A・B・C・D) に4種類をそれぞれ次のとおり発行・配布した。

掲載総ページ数は12,520ページである。

分 類	分 冊			計 件数 ページ数	特集回数 回	発行部数 部
	Paper 件数 ページ数	Letter 件数 ページ数	その他 — ページ数			
A	328	112	—	440	12	30,400
	2,813	479	216	3,508		
B	271	168	—	439	6	41,600
	2,447	718	225	3,390		
C	318	37	—	355	17	33,700
	2,208	139	227	2,574		
D	289	54	—	343	15	28,700
	2,560	239	249	3,048		
計	1,206	371	—	1,577	50	134,400
	10,028	1,575	917	12,520		

*その他：総目次137ページ、Abstract 257ページ、Foreword 71ページ、特集号募集案内等付物452ページ

3.3 電子ジャーナル

エレクトロニクスソサイエティでは、本会初のWebを用いたペーパーレス研究速報英文論文誌「IEICE Electronics Express (略称 ELEX)」の創刊 (平成16年4月10日) に向けて、Electronics Express 編集委員会を立ち上げ、各種規程類、投稿者用 style file 等の作成を行い、1月30日から投稿受付を開始した。

3.4 ニュースレターの発行状況

各ソサイエティ及びグループでは活動の一環としてニュースレター、ソサイエティ誌を論文誌等の付録として下記のとおり発行した。

基礎・境界ソサイエティ	3回	20ページ
通信ソサイエティ	4回	84ページ
エレクトロニクスソサイエティ	12回	48ページ
情報・システムソサイエティ	5回	100ページ
ヒューマンコミュニケーショングループ	2回	8ページ

3.5 論文誌 CD-ROM の発行

昨年度に引き続き、和・英論文誌平成15年の年間目次、分野別索引、著者索引、キーワード索引を閲覧することができるCD-ROMを下記のとおり発行した。

和文誌 A	250枚	英文誌 EA	250枚
B	300枚	EB	250枚
C	250枚	EC	200枚
D	300枚	ED	250枚

3.6 IEICE Transactions Online

論文誌に掲載されたすべての論文情報をインターネット上で公開する本システムは英文誌が平成11年7月から、また和文誌が平成12年7月から運用を開始し、それぞれの最新データを英文誌は発行20日後、和文誌は6か月後に閲覧することができる。1日当りの総アクセス件数は、1,000件程度に上り、サービス開始時からのアクセス総数は英文約66万件、和文約74万件である。

4. 選奨に関する事項

所定の手続きによって選考が進められ、次のとおり各受賞者を決定した。

4.1 通信ソサイエティ英語セッション奨励賞

論 文 名	著 者 名
Performance of Inter-cell/Inter-sector Diversity in Reverse Link for Broadband Multi-carrier/DS-SSMA Packet Wireless Access	森本 彰人 (NTTドコモ)
A Fast Neighbour Discovery Simulated Annealing for Logical Topology Design in IP/WDM Networks	Sugang Xu (早大)

以上2編

4.2 エレクトロニクスソサイエティ賞

分 野	業 績	貢 献 者
第1分野	シリコン MOS 集積回路のプロセスと信頼性に関する先駆的研究	谷口 研二 (阪大)
第2分野	光ファイバセンサに関する先駆的・独創的研究	保立 和夫 (東大)
第3分野	超高密度垂直ストレージシステムに関する先駆的研究	村岡 裕明 (東北大)

以上3件

4.3 エレクトロニクスレター論文賞

論 文 名	著 者 名
交流電流が作る GaAs/AlGaAs メサストライプ周辺磁界の磁気力顕微鏡観察	才田 大輔 (東大) 高橋 琢二 (東大)

以上1編

4.4 情報・システムソサイエティ論文賞

論 文 名	著 者 名
【サーベイ論文】 Digital Halftoning : Algorithm Engineering Challenges	Tetsuo ASANO (北陸先端大)

以上1編

4.5 FIT の各賞

(情報・システムソサイエティ及びヒューマンコミュニケーションングループと情報処理学会との合同)

○船井業績賞

業 績	貢献者 (所属)
常識推論の研究の基礎を築き、革新的な「フレーム理論」の提案等、人工知能の研究分野における先駆的な貢献。	Marvin Minsky (MIT)

以上1件

○船井ベストペーパー賞

講 演 題 目	受賞者 (所属)
多目的分散 GA をベースとしたパフォーマンスドリブン配置手法	吉川 雅弥 (立命館大) 寺井 秀一 (立命館大)
汎用 XML 文書符号化方式「XBUS」の性能評価	小林 亜令 (KDDI 研) 松本 一則 (KDDI 研) 井ノ上直己 (KDDI 研)
モーションデータによる目的関数推定法を用いた仮想人間の動作生成	向井 智彦 (豊橋技科大) 栗山 繁 (豊橋技科大) 金子 豊久 (豊橋技科大)

以上3編

○ FIT 論文賞

講 演 題 目	受賞者 (所属)
高階関数型プログラムにおける帰納的定理証明	青戸 等人 (東北大) 山田 俊行 (三重大) 外山 芳人 (東北大)
全文索引構築のための省スペースなアルゴリズム	定兼 邦彦 (九大) Wing-Kin Sun (National Univ. of Singapore) Wing-Kai Hon (The Univ. of Hong Kong)
ミックスダウンデザインの抽出と適用	谷井 章夫 (関西学院大) 後藤 真孝 (産総研) 片寄 晴弘 (関西学院大)
能動的情報資源を用いたネットワーク管理支援システム	今野 将 (東北大) 加藤 真也 (東北大) 岩谷 幸雄 (東北大) 阿部 亨 (東北大) 木下 哲男 (東北大)
選択的モジュール起動を用いた Convolutional Neural Networks による変動にロバストな顔検出システム	御手洗裕輔 (キヤノン) 森 克彦 (キヤノン) 真継 優和 (キヤノン)
インタラクティブな多人数用方向依存ディスプレイテーブル Lumisight Table の提案	寛 康明 (東大) 飯田 誠 (東大) 苗村 健 (東大)
リスク対応型自治体情報管理システムの開発と防災訓練での実証評価	畑山 満則 (京大)

以上7編

○ FIT ヤングリサーチャー賞

候補者名	所属	講演番号	講演タイトル
青木直史	北大	LF-002	ピッチ波形複製法に基づくステガノグラフィを用いた VoIP におけるパケット損失の一隠蔽法
池谷彰彦	NEC	I-028	手持ちカメラによるピデオモザイクおよび超解像
大前良介	東北大	LM-008	マルチエージェントに基づく3次元共有空間の QoS 制御
加藤晴久	KDDI 研	LJ-019	DV-MPEG 変換における係数を利用した解像度変換とサンプリング変換の統合
川西隆仁	NTT	LI-008	参照画像の部分領域間残差を利用した高速テンプレート照合法
神原誠之	奈良先端大	I-042	仮想物体のキャストシャドウが表現可能なビジョンベース拡張現実感

佐々木直志	電通大	M-103	位置情報の自己改ざん防止のためのアドホックな検知機構の設計
白井良成	NTT	LK-010	IR プロジェクトを用いた実環境への情報提示手法の提案
竹原伸彦	NTT	O-054	遠隔映像視聴のための直感的操作インタフェースのシステム評価
中村高雄	NTT	N-020	カメラ付き携帯電話機を用いたサービス仲介システムのための電子透かし検出方式
松尾賢治	KDDI 研	J-037	JPEG2000 ビューアの階層的復号機能に関する検討
三須俊彦	NHK	LI-012	オブジェクト追跡と背番号認識の連携による動画像用スポーツ選手同定手法
宮崎勝	NHK	G-023	マルチエージェントシステムを利用した情報提示手法に関する検討
宮崎陽司	NEC	LK-017	3次元景観映像を用いた携帯端末向け道案内システムの開発
山岸史典	情報学研	I-047	同一映像断片探索に基づく映像ブラウジングの提案
山下拓也	阪府大	LI-010	形状情報量の分布に基づくシーンの撮影の自動化

以上16名

5. 研究会等に関する事項

5.1 基礎・境界ソサイエティ

研究専門委員会及び研究会を次のとおり開催した。

研究専門委員会：33回 第一種研究会：105回 (うち地方開催59回)

また、第二種研究会、第三種研究会及び学術研究集会を開催した。

第一種研究会活動状況

研究会名	専門委員長名	研究会開催数	発表件数
回路とシステム	小澤 時典	5 (5)	148
情報理論	橋本 猛	5 (4)	116
信頼性	益田 昭彦	8 (5)	64
超音波	渡辺 好章	12 (4)	135
応用音響	安倍 正人	12 (7)	161
非線形問題	斎藤 利通	9 (8)	191
VLSI 設計技術	柳澤 政生	6 (4)	159
情報セキュリティ	中尾 康二	6 (2)	157
デジタル信号処理	藤元 孝夫	8 (6)	249
ワイドバンドシステム	井家上哲史	7 (2)	235
コンカレント工学	辻 孝吉	5 (4)	53
思考と言語	新田 義彦	4 (1)	69
技術と社会・倫理	佐々木良一	5 (3)	29
安全性	長岡 栄	6 (0)	38
ITS	長谷川孝明	7 (4)	131

注：研究会開催数の () 内は地方支部等での開催数

5.2 通信ソサイエティ

研究専門委員会及び研究会を次のとおり開催した。

研究専門委員会：40回 第一種研究会：119回 (うち地方開催76回)

別に、第二種研究会を開催した。

第一種研究会活動状況

研究会名	専門委員長名	研究会開催数	発表件数
アンテナ・伝播	唐沢 好男	11 (6)	377
宇宙・航行エレクトロニクス	前田 惟裕	10 (4)	118
衛星通信	水池 健	6 (4)	218
環境電磁工学	小塚 洋司	10 (4)	165
ネットワークシステム	花澤 隆	10 (8)	381
情報ネットワーク	佐藤 博彦	10 (8)	337
通信方式	笹瀬 巖	7 (7)	199
電子通信エネルギー技術	室山 誠一	6 (2)	79
光通信システム	鹿田 實	7 (4)	137
無線通信システム	安達 文幸	9 (5)	391